

写

瑞環第 77 号
瑞企第 88 号
令和7年9月11日

岐阜県知事 様

瑞浪市長 水野 光二

「中央新幹線日吉トンネル南垣外工区における井戸の水位低下等に関する報告書」に対する意見等について（回答）

令和7年9月1日付け環管第213号の2で照会のありましたこのことについては、以下のとおりです。

意見等	
案件	中央新幹線日吉トンネル南垣外工区における井戸の水位低下等に関する報告書
・地盤沈下に関し、「3-3-2 今後の見込み」でも取りまとめられているとおり、エリアによっては今後8～16cm、最も沈下が大きいポイントでは、今後10～20cm程度沈下が進行する可能性があるとされている。地盤沈下が収束したと判断された場合には、地元住民に対し、速やかに補償対応を進めていただきたい。 ・「5-4-4 二次注入（本注入）のリスクのまとめ」において、他の方法により岩盤の亀裂を埋めて（トンネル内）湧水量を低減せることは困難である、と結論付けられているが、地元説明会でも住民から意見が出たとおり、引き続き湧水の減水対策について検討を続けていただきたい。 ・代替水源の確保について、まず深井戸については地元からの要望でもあり、早期の設置が望まれるところではあるが、掘削工事に関しては、これまでも地盤委員会において議論された周辺への影響などの懸念事項に十分に留意し、掘削の状況に応じて慎重に進めていただきたい。また、「6-1 代替水源確保の検討」及び「6-2 A案の活用に向けたこれまでの検討状況について」において、最有力な案としてキャンプ場跡地付近の水源の活用を検討されているが、地元住民の意見を聞きながら、周辺の自然環境や生活環境への影響に配慮して進めていただきたい。 ・今後の具体的計画について検討段階とのことであるが、引き続き湧水の減水対策の検討を求める地元自治体として、地域の住民の理解を十分に得ながら検討を進めていただきたい。	

